2025年度 吉野川市 怪傑！講師団名簿

(50音順)

No.	氏名	分野	演題	内容
1	阿部千明	同和問題	人間として生きるには、人を人として大切に	人権学習会指導員としての経験を通して出逢った子供たちや地域の方々に教えられたことを語り継いでいきたい。人間らしく真っすぐな生き方を目指して自身の心の変容を語る。
2	伊澤みどり	障がいのある人、その家族、親	「生命の理由」～自分らしく、幸せになるために生まれてきた～	発達障がいを持つ息子達2人から学んだことや親としての体験や経験を語り、「自分らしく」「幸せになるために生まれた」思いを伝える。
	伊澤みどり	子育て(子育て支援)	①気づきの大切さ ②言葉は魔法 ③無償の愛と聴くということ	①経験から早期発見と早期対応の思いを伝える ②経験から言葉の大切さ、子どもを伸ばせることを伝える ③聴くことの大切さの思いを伝える
	伊澤みどり	人権全般	「生命の理由」～みんな違っていて当たり前～	発達障がいを持つ子の母として、親の会等の活動から得た発達障がいの理解と関わり方の大切さ、社会への自立の思いを伝える。(若い親、祖父母)
3	大塚勉	同和問題	カッコイイ 生き方	同和教育により自らの変化を楽しみ、先人との出会いにより豊かになるカイカンを共有する。
	大塚勉	子ども	これからの「こ」	「児童虐待」対応の担当として、関わった事例とこれからの課題について考える。
	大塚勉	人権啓発担当者	ぼ、ぼ、ぼくらは怪傑！講師団	マナー結構！自らの失敗から学ぶ、人権啓発のおもしろさを担当者に贈る。
4	大湾昇	同和問題 身近な人権問題	出会いと表現～あることをないことにしない～	自分の体験や経験を通して同和問題を語る。身近な事例を用いてそこにある人権課題やかかわり方を考えるきっかけを提供する。
5	鹿兒島康江	同和問題	すべての人の幸せのために	同和問題を解決することは、自分のしあわせにつながっていることを、音楽を交えながら共に考える。
6	北岡桂子	同和問題	これからの同和問題を考える～人としてどう生きるのか～	自分の体験や経験を通して同和問題の実態を語り「部落差別解消推進法」等について説明を行う。
	北岡桂子	女性の人権	女性の人権	女性の人権問題やパワーハラスメントなどについて体験を交えて説明等を行う。
7	栗原奈麻美	人権全般	”どんな気持ちもあってもいい”-そのままのあなたで!	知的障害をもつ子の母として、育成会活動の中から得た、仲間との気持ちの共有の大切さを、全ての人間関係の中で広め、理解していく。
8	瀬尾規子	女性の人権(男女共同参画の推進)	「男女共同参画立県とくしま」の実現を目指して	男女共同参画社会づくりの意義やその実現に向けての国や県・市の取り組みについて説明を行う。
	瀬尾規子	女性の人権(地域における男女共同参画)	私らしく、あなたらしく生きるために	男女共同参画について、日々の生活や地域活動の実践例をあげて分かりやすく説明。ジェンダーチェックやロールプレイをする。
	瀬尾規子	女性の人権(DV、災害時におけるセクハラ)	人権尊重のまちづくりをめざして	DVは女性の人権に関わる問題であることから、DVの実態について説明し、被害者を守る法整備や支援体制を説明する。
	徳山富子	同和問題	部落差別のない社会を実現するために	部落差別解消推進法の意義について説明し、この法律を生かすすべての人の人権が尊重される社会にするために私たち一人一人のできることを考える。
	徳山富子	子育て・子どもの自尊感情を育てる	子どもの自尊感情を育てる	日本の子どもたちの自尊感情が低いと言われるが、自尊感情とは何か、どのように周りの大人がかかわればよいかを知り、実生活に活かせるようにする。

9	徳山富子	障がい者の人権	すべての人が生きやすい社会を創るために	障がいの「個人モデル」から「社会モデル」への転換を図ることの必要性と、障がい者の人権が尊重される社会を考える。
	徳山富子	ハンセン病回復者の人権	いつも心に留めておきたいこと～過ちを繰り返さないために～	ハンセン病について説明し、元患者の人たちの人権がどのように侵害されてきたかをDVDで視聴する。私たちの生き方を考える。
	徳山富子	日常生活の中の人権	未定	日常生活の中の人権を、簡単な資料などで学び、新たな気づきに結びつけられるようにする。
10	萩森健治	外国人の人権	在住外国人技能実習生との国際交流	市内に在住する外国人技能実習生の現状と、日本語教室に通う実習生に対する日本語指導と実習生との交流について紹介する。
11	藤野井昭仁	外国人刑を終えて出所した人 人権一般	生きるよろこび	各種人権侵害を学び、人としての生き方について
12	槇納順子	児童問題	児童虐待について	児童相談所での経験を通し児童虐待の実態を語り、それぞれの立場でできる虐待防止について考える。
13	松原徹子	同和問題	①美しく生きる ②同和問題の解決に向けて	①人権・同和教育で出会った人たちから学んだことを自身の生き方に重ね、人生のテーマにしている「美しい生き方」について語る。 ②職員人権研修を実施した成果や課題をふまえ、同和問題解決に向けて考え行動する一助を語る。
	松原徹子	高齢者	美しく生きる	難病とともに生きた母親が遺してくれたものを通して、これからの高齢化社会をどう生きるかを語る。
	松原徹子	障がいのある人 の人権	共に生きる	特別支援学級で出会った子どもたちとの学びをおして、障がい者（子ども）問題にどう取り組んでいくかを語る。
14	宮本本子	同和問題	一步踏み出すことによって得た宝物	自分の体験や経験を通して同和問題の実態を語り、部落差別の本質を訴える。部落差別解消推進法等について説明をする。
15	森本喜代貴	同和問題	「歴史に学ぶ差別」 「教科書無償闘争に学ぶ」	部落の歴史や運動の中から部落差別について学び直す。
16	森本みどり	同和問題	人間の最も人間らしい生き方	先人や自分の体験・経験を語るとともに同和問題をはじめあらゆる人権課題の解決に向けて共に取り組むことの大切さを語る。
17	矢口紋多	性的少数派 (LGBTQ+)	—	当事者目線からのLGBTQ+
18	山上治朗	同和問題	なくすからやめるへ	潜在化している部落差別の実態を語り、いかにすれば差別解消につながるのかをみんなで考える。
	山上治朗	女性	女性ももっと活躍できて当たり前	古い時代からの慣習で男性より女性の地位が低いのが当たり前のようになっている事に、男女ともにもっと真剣に考えよう。
	山上治朗	人権一般	差別って、差別して何か得することがありますか	子ども時代のいじめの問題から部落差別、女性差別、障害者差別等、世の中に山のようにある差別を考え直してみよう。
19	吉田修	国際協力 医療 保健	アフリカの医療事情と TICOの活動	アフリカの諸問題、日本との格差、TICOの活動など
	吉田修	環境	地球温暖化をくい止めるには	地球温暖化の脅威とパリ協定の内容など
	吉田修	平和	平和な時こそ平和のことを考えよう	紛争と難民などについて